

各位 殿

2011年1月15日

日本医療・環境オゾン研究会臨床研究部会

杉原 伸夫

第19回オゾン療法セミナーのご案内

標記オゾン療法セミナーを案内させていただきます。オゾン療法は、皮下注射法が戦前日本でも行われ、最盛期には日大駿河台病院に「オゾン科」が設置され、大いに治療効果をあげたと伝えられています。終戦前後の諸事情により衰退してしまい、戦後は数えるほどの個人病院で細々と行われているにすぎませんでした。しかし、1994年に日本医療オゾン研究会（現 日本医療・環境オゾン研究会）が設立され普及に努めました。その甲斐あって治療に取り組んでいる医療機関が増えてきています。ドイツで1961年に開発された自家血液療法は、今ではオゾン療法の中心に位置付けられ1995年時点でドイツにはオゾン療法のできる医師は10,000人位いるそうです。皮下注射、筋肉注射、自家血液療法の他にも注腸法、オゾン化オイル、オゾン水の利用などの治療法があり、いずれも治療に効果をあげています。本セミナーでは基礎的講義から最近の日本における臨床成果も紹介し、午後には実技実習も予定しています。古くて新しいオゾン療法のセミナーに是非ご参加ください。

記

主 催：日本医療・環境オゾン研究会

共 催：(有)オゾノサン・ジャパン

後 援：有限責任中間法人 日本統合医療学会

日 時：2010年3月20日（日） 9:00～17:00（受付8:30am）

場 所：SMC CAFE LAND（講演会場）、杉原医院（実技会場）、案内地図添付。

受講資格：日本医療・環境オゾン研究会会員に限る。看護師は会員医師の推薦による。

定 員：医師・看護師10名（再受講医師・看護師は別枠）

テキスト：「ヨーロッパにおける最新のオゾン療法」（6000円にて頒布、受講料と一緒にお振り込み下さい。）

参加費：医師 5万円、看護師 3万円（実技受講があります）、薬剤師 3万円（実技指導の見学可）、一般受講者 2万円（実技見学はなく、昼食を取って、終了します）、再受講者 1万円

（※以上、すべて昼食代含み。申し出があれば領収書を出します。また、研修証をお渡しします。）

看護師の方々は16時に終了しますが、医師ら・講師は交流会に出席の上、17時頃に終了する予定です。

振込先：三井住友銀行札幌支店、口座名 医療オゾン研究会、番号：0944205

申込み締切り：H23年2月15日 申込み、入会手続き、問い合わせ先：Tel/Fax: 072-839-8084

Mail：nakamuro@lif.setsunan.ac.jp（事務局担当：中室克彦）